

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	こばやし きく	性別	生年月日・年齢		
氏名	小林 姫公	女	2002年7月7日		
競技名／種別(種目)	アイスホッケー		22 歳		
出身地	長野県軽井沢町				
現住所	東京都東大和市				
所属先	SEIBUプリンセスラビッツ				
練習場所	東大和スケートセンター、ダイドードリンコアイスアリーナ				
【選手プロフィール】					
■学歴・職歴					
年	月	学歴・職歴			
2021	3	東京都立東大和高等学校 卒業			
2021	4	早稲田大学 スポーツ科学部 スポーツ科学科 入学			
2025	3	早稲田大学 スポーツ科学部 スポーツ科学科 卒業見込み			

■免許・資格

普通自動車第一種運転免許、実用英語技能検定2級
公認初級パラスポーツ指導員、健康運動指導士/取得見込み

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2020	1	2020 IIHF 女子U18アイスホッケー世界選手権 Division I Group A	2位
2023	1	第31回 FISU 冬季ワールドユニバーシティゲームズ(2023/レークプラシッド)	2位
2023	4	2023 IIHF 女子アイスホッケー世界選手権	7位

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2023	2	第11回女子日本アイスホッケーリーグ	3位
2023	3	第42回全日本女子アイスホッケー選手権大会	4位
2024	2	第12回女子日本アイスホッケーリーグ ファイナルリーグ	優勝
2024	3	第43回全日本女子アイスホッケー選手権大会	優勝

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の目標は、2026年ミラノオリンピック、2030年冬季オリンピックに出場しメダルを獲得することです。その目標に向け、私が日頃大切にしている想いは、「礼節を忘れず、忍耐強く、誠実であること」です。

「誠実」とは、私にとっては競技に対し真剣に集中することです。つまり、練習だけでなく食事やリカバリーに徹底して注意を払うなど生活の全てを競技に向けて組み立てています。特に、私のポジションであるゴールキーパーは、氷上全体を見渡し、瞬時的確な判断のための集中力が求められ、その力は競技中心の生活によって支えられていると考えています。次に、「忍耐強さ」ですが、これは環境の変化など苦難を乗り越える力だと思っています。私は高校1年生の時長野県から上京し、初めは新天地での高校進学、オリンピックの多い女子チームへの入部など急な生活環境の変化から、苦しい経験をしました。その後環境の変化に柔軟に対応してきました。また、学業で多忙な中でも、しっかりとしたタイムマネジメントで現在まで、社会人のチームでの深夜練習と学業の両立を行ってきました。そして、チームの結束を高める「礼儀正しさ」を大切にしてきました。年齢層が幅広い日本の女子チームでは、意識的なコミュニケーションがチーム内で重要であると考え、私は積極的に陸上でも氷上でも取り組んできました。私は2022年北京オリンピックに出場できませんでしたが、その悔しさは今の私にとって大きな原動力となっています。ご採用頂けましたら、今までサポート頂いた方々への感謝を忘れず、競技を通じた企業の発展、社内活性化、また応援して下さる地域への貢献に全力で取り組んでいきます。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件

①職種・仕事内容	現在、健康運動指導士の資格取得のため勉強しており、企業の健康経営等に興味がありますが、どのような職種でも精一杯取り組ませていただきます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週3～5日、平日の時短勤務を希望します。遠征、代表合宿などご配慮いただけますと幸いです。